

コンクリート面及び押出成形セメント板面

18章9節: 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) 水性ビルデック艶消 (ヤニ止め仕様)

公共仕様No.
DNT-新設・9-3-05

使用材料一覧表

| 規格 一般名称 | 商品名 | ホルムアルデヒド 放散等級 | 希釈剤 |
|--------------------------------|----------------|------------------|-----|
| 1 JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー | 水性マイティーシーラーマルチ | F☆☆☆☆ | — |
| 2 JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンペイント | 水性ビルデック艶消 | F☆☆☆☆ | 水道水 |

塗装仕様

表18.2.6 コンクリート面及び押出成形セメント板面の素地ごしらえ【B種】

| 工程 | 塗料その他 | | | 面の処理 |
|------------|------------------|------------|------------------|------------------|
| | 規格番号 | 規格名称 | 種類 | |
| 1 乾燥 | — | — | — | 素地を十分に乾燥させる。 |
| 2 汚れ、付着物除去 | — | — | — | 素地を傷つけないように除去する。 |
| 3 吸込止め | JASS 18 M-201 | 反応形合成樹脂ワニス | 2液形エポキシ 樹脂ワニス | 全面に塗り付ける。 |

(注) 1.2液形エポキシ樹脂ワニスは、上塗り塗料製造所の指定する製品とする。
2.JASS18 M-201は、日本建築学会材料規格である。

表18.9.1 合成樹脂エマルジョンペイント塗り【A種】

| 工程 | 商品名 | 色相 | 混合比率 (重量比) | 希釈率(%) (重量比) | 塗装方法 | 塗付け量 (kg/m ² /回) | 塗装間隔 (20℃) |
|----------------|--------------------|----------------|---------------|-----------------|------------|--------------------------------|---------------|
| 1 下塗り | 水性マイティー シーラーマルチ | 透明なブルー クリアー | — | 無希釈 | 刷毛 ローラー | 0.07 | 2時間以上 |
| | | | | | スプレー | | |
| 2 中塗り (1回目) | 水性ビルデック 艶消 | 各色 | — | 5~15 | 刷毛 ローラー | 0.10 | 3時間以上 |
| | | | | 10~20 | スプレー | | |
| 3 研磨紙ざり | 研磨紙P220~240 | | | | | | 清掃後 |
| 4 中塗り (2回目) | 水性ビルデック 艶消 | 各色 | — | 5~15 | 刷毛 ローラー | 0.10 | 3時間以上 |
| | | | | 10~20 | スプレー | | |
| 5 上塗り | 水性ビルデック 艶消 | 各色 | — | 5~15 | 刷毛 ローラー | 0.10 | — |
| | | | | 10~20 | スプレー | | |

(注) 1.素地ごしらえの種類は、塗料その他の欄による。
2.押出成形セメント板面の素地ごしらえは、表18.2.6によるB種とする。

18.2.6 コンクリート面及び押出成形セメント板面の素地ごしらえ
コンクリート面及び押出成形セメント板面の素地ごしらえは表18.2.6による。
ただし、種別は、塗り工法に応じた節の規定による。

18.9.2 コンクリート面及び押出成形セメント板面合成樹脂エマルジョンペイント塗り
合成樹脂エマルジョンペイント塗りは表18.9.1により、種別は特記による。特記がなければB種とする。
なお、天井面等の見上げ部分は、工程3を省略する。

注意事項

* 上記塗付け量は国土交通省「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。
そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。